

面発光
標識

BRILLIANT BOARD

型式SSB-150F-K001
品名LEDブリリアントボード

交通安全のパートナー

 株式会社 **コト**

本社	〒761-0704	香川県木田郡三木町下高岡3222番地	TEL (087) 898-6001	FAX (087) 898-9333
大阪支店	〒565-0803	吹田市新芦屋下26番10号	TEL (06) 6876-4821	FAX (06) 6876-3061
東京事務所	〒192-0041	八王子市中野上町5丁目24-8	TEL (0426) 24-2151	FAX (0426) 24-2152
兵庫営業所	〒656-0021	洲本市塩屋1丁目3-44	TEL (0799) 23-0509	FAX (0799) 23-0509
高松営業所	〒761-0102	高松市新田町甲300番地	TEL (087) 841-9100	FAX (087) 898-9333
高知営業所	〒780-0806	高知市知寄町3丁目209土佐商会ビル	TEL (088) 884-1554	FAX (088) 884-0783
松山営業所	〒790-0952	松山市朝生田町2丁目13-23	TEL (089) 933-4406	FAX (089) 932-0756
徳島営業所	〒770-0004	徳島市南田宮2丁目2-42	TEL (088) 633-1701	FAX (088) 633-1702
中国営業所	〒731-0113	広島市安佐南区西原3丁目16-22アストラムシンカフ201号	TEL (082) 871-7221	FAX (082) 871-7221
九州営業所	〒813-0034	福岡市東区多の津5丁目55-7Sビル	TEL (092) 623-4080	FAX (092) 612-5659
四国西部営業所	〒788-0001	宿毛市中央1丁目6-25	TEL (0880) 62-0050	FAX (0880) 62-0055

BRILLIANT BOARD

夜間に道路標識の全部又は一部分を発光するブリリアントボードは
高齢者ドライバーの安全と交通事故防止に、
そして道路付属施設として楽しいドライブを提供します。

面発光

標識

型式SSB-150F-K001
品名LEDブリリアントボード

 KOTO

面発光標識

BRILLIANT BOARD

型式SSB-150F-K001 品名LEDブリリアントボード
 道路標識の全体及び一部分を面発光標識として、視認性を高めます。
 道路標識を高機能化し、高齢者ドライバーの安全に、事故防止にそして道路付属施設として楽しいドライブを提供します。



安全に視認性を高める

内照標識は、屋外の厳しい気象条件下で、しかも電気を使用する施設のため、構造欠陥、雨水、湿気等による漏電等の危険があってはなりません。また、ドライバーや歩行者に法律で決められた大切な情報を知らせる標識面に歪み等があって視認性を損なってはなりません。このような雨水の浸入や材料の性質の違いによる熱収縮歪み等の防止が課題でしたが、当社ではこの問題を解決しました。



防水テスト

面発光源は最新技術

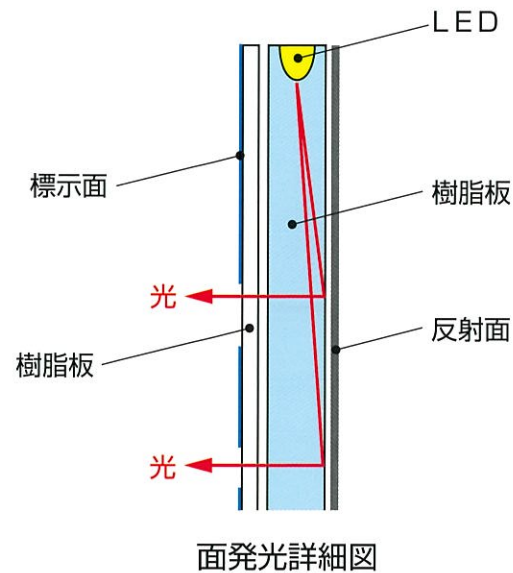
面発光源バランスボードは、広島工業大学、広島県立東部工業技術センター、株式会社荒川が共同開発したもので輝度が高く、輝度バランスにも優れています。

※本バランスボード開発の一部は平成12年度広島県ベンチャー企業事業化支援補助金により実施したものです。

対象標識

- (1) 非常駐車帯116の4
- (2) 非常電話116の2
- (3) 出口113-A
- (4) 市町村界ランドマーク
- (5) ゲート歩行区分(標示「一般」)
- (6) ユニバーサルデザイン(歩行者案内)
- (7) 案内標識主要方面108シリーズ
- (8) 規制用ホルダー式情報板

※供給電源は商用100V、200V又、太陽電池式、何れも対応



面発光詳細図

●LEDブリリアントボードの特性●

道路標識の一部を明るく見やすくする

夜間の視認性が良い

太陽光発電の使用が可能

電力消費量が少ない

取り付けが従来の反射標識板と同じで簡単

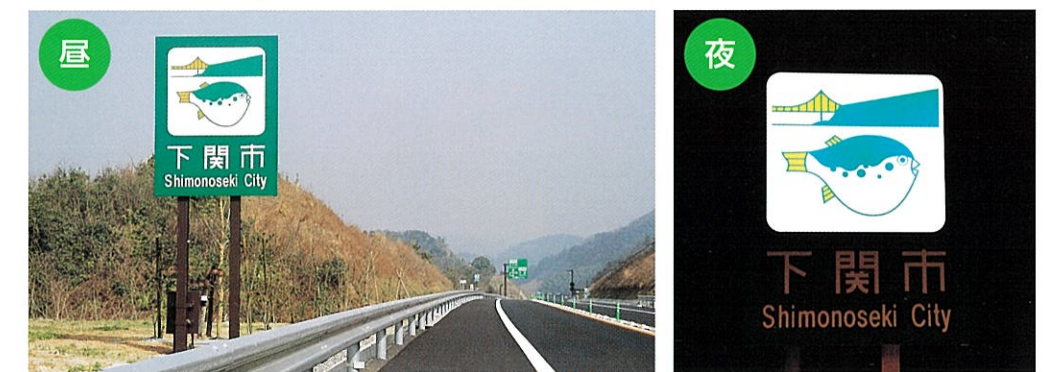
標識板の厚さは57mm程度で薄型・軽量

ほとんどメンテナンスフリー



ランドマークに面発光板を使用した標識

市町村境界標識のランドマーク部分に面発光板バランスボードを使用してランドマーク部分を明るくしたもので、発光部分は縦1.1m、横1.2m、光源はLEDです。標示部分には、投光式プリズム型反射シートを使用して、バランスボードが点灯するまでの薄暮時における標識の視認性を高めています。



一部分面発光標識

文字部分に面発光板バランスボードを使用したことによって、文字部分の夜間における視認性が高くなりました。一部分照明のため電気の消費量が少なく、ランニングコストが安くなりました。また、太陽発電利用が可能です。

